

平成26年度 伊豆市当初予算案資料



			<ページ>
1	一般会計当初予算について	1
2	当初予算の概要	4
3	一般会計予算の状況	5
4	一般会計予算歳入の状況	7
5	一般会計予算歳出性質別状況	8
6	一般会計予算構成比(グラフ)	9
7	当初予算主要施策	11
8	会計別市債残高見込み	18
9	一般会計当初予算の推移(グラフ)	19

1. 平成 26 年度 伊豆市一般会計当初予算について

平成 26 年度予算は、平成 27 年度からの地方交付税の合併による特例措置終了を見据え、今やらなければ今後実施が困難になると思われる事業の取捨選択を行い、思い切った予算編成を行いました。

一方、経常的な予算については、持続可能な予算編成となるよう見直しも行い、結果として、前年比 5.4%増額の積極予算編成とはなりましたが、将来を見据えた堅実な予算編成内容となっています。

《一般会計の予算規模》

平成 26 年度の一般会計の予算額は、前年度より 837,000 千円 (5.4%) 増の 16,460,000 千円となりました。

主な増額要因として、新規事業の光ファイバ網整備補助事業の521,350千円、恋人岬ボードウォーク改修事業233,600千円、修善寺グラウンド大規模改修事業147,130千円を計上したことが挙げられます。

また、継続事業として、26年度に本格工事を迎える新し尿処理施設建設事業625,280千円や26年夏に開業予定の修善寺駅周辺整備事業340,507千円、八木沢地区に設置を予定する市内2つ目の津波避難塔建設事業168,000千円を計上するなど、大型事業が多くなっていることにより大幅な増となっています。

《歳入》

I 市税 4,382,337 千円 (前年度対比△32,200 千円、△0.7%)

平成 26 年度の市税収入は、都市部においてはアベノミクスによる景気回復が見られるものの、伊豆地区においてはその効果がまだ見られず、さらに人口減少や高齢化等により減額するものと見込むほか、法人市民税や固定資産税もこれまでの減収基調が継続するものと見込んでいます。

結果、軽自動車税、たばこ税などにおいて増収が見込まれるものの、前年度に比べ 32,200 千円の減 (△0.7%) となっています。

○ 個人市民税は、伊豆地区において景気回復の影響が未だ見られず、個人所得の増加が見込めないことから、対前年度 22,400 千円減の 1,339,500 千円。

○ 法人市民税については、個人市民税に比べ景気回復の効果は見られるものの、法人税割の増額にまでは影響がないため、対前年度 17,170 千円減の 170,580 千円。

○ 固定資産税は、今後も土地価格の下落が続くと考えられるため、対前年度 7,059 千円減の 2,446,026 千円。

○ たばこ税は、昨年度からの税源配分変更による増収が引き続き見込まれるため、

対前年度 13,000 千円増の 238,000 千円。

○ 目的税である入湯税は、昨年度増加を見込んだものの入込み客が伸び悩んだことから、今年度も引き続き減額を見込み対前年度 270 千円減の 111,730 千円。

なお、当市では入湯税を次の用途に活用しています。

- ・ 観光振興事業（観光協会補助金）
- ・ 観光施設整備事業（観光施設整備、施設維持管理等）
- ・ 環境衛生施設整備（塵芥処理事業、下水道事業繰出金等）
- ・ 消防施設整備（消防施設維持管理）

II 地方交付税等（地方交付税＋臨時財政対策債）

5,829,000 千円（前年度対比 429 千円の増、7.9%）

地方交付税は 5,040,000 千円で前年度対比 390,000 千円の増、地方交付税の振り替えである臨時財政対策債（元利償還金は後年度全額交付税措置）は 789,000 千円で、地方交付税等の合計では 429,000 千円の増となります。

III 市債

① 市債発行額 2,324,800 千円（前年度対比 538,100 千円の増、30.1%）

市債発行額は、対前年度比 538,100 千円の増加となっています。これは、2年目に入り本格工事を迎える新し尿処理施設建設に伴う借り入れ（477,600 千円）、今夏完成を目指す修善寺駅周辺整備事業のための借り入れ（221,300 千円）のほか、新規事業の光ファイバ網整備補助事業のための借り入れ（385,100 千円）を予定するためです。

一方、普通交付税の振り替えである臨時財政対策債は、前年度より 39,000 千円増の 789,000 千円となっています。

② 市債残高 26 年度末見込額 16,165,453 千円

平成 26 年度における市債発行額 2,324,800 千円から市債元金償還額 1,290,000 千円を差し引くと、平成 26 年度末の一般会計市債残高は、16,165,453 千円となり、平成 25 年度末に比べて 1,034,800 千円程度増加する見通しです。

《歳出》

I 義務的経費

人件費については、前年に比べ16,245千円の減となりました（△0.5%）。

これは、定員管理計画に基づく職員数の減に加え、55歳以上職員の昇給停止を予定することが要因です。

公債費は、ここ数年、地方債の借入を抑制する予算編成をしたことにより減額が続いてきましたが、平成23年度からの修善寺駅周辺整備や中学校体育館建設等大型事業に対する多額の借入れに対する償還が始まるため、前年に比べ24,653千円の増（1.7%）となっています。

また、扶助費も年々増加（前年度対比106,555千円の増、5.9%）しており、義務的経費トータルとしては、114,963千円の増加（1.8%）となっています。

なお、歳出全体に占める義務的経費の割合である義務的経費比率は、39.0%で、対前年度当初予算比△1.4ポイントとなっています。

II 投資的経費

投資的経費は、新規事業の光ファイバ網整備補助事業、恋人岬ボードウォーク改修事業、修善寺グラウンド大規模改修事業のほか、継続事業の修善寺駅周辺整備事業・新し尿処理施設建設事業、津波避難塔建設事業等があり、対前年比393,346千円と大幅に増額（13.3%）となっています。

III その他

① 物件費は、固定資産基礎資料作成や土地利用基本構想策定、WebGIS地形図情報更新等、新規に大型の委託業務を多く計上したほか、消防用器具購入を重点的に行う（19,471千円 対前年度16,596千円の増）など前年度より129,144千円の増（5.3%）となっています。

② 補助費等は、平成26年4月からの消費税率8%への引上げに伴い、低所得者の負担軽減の措置としての臨時福祉給付金（118,750千円）及び子育て世帯臨時特例給付金（33,200千円）を計上したほか、これまでの小中学生の通学費助成に加え高校生バス通学補助（19,500千円）、地域づくり協議会の事業に対し支援を行う地域づくり交付金（10,000千円）など新たな補助制度を新設したことから、202,140千円の増（10.9%）となっています。

③ 繰出金は、国民健康保険や介護保険特別会計への繰出金が増額となりましたが、下水道及び簡易水道事業特別会計繰出金等の減額により、全体では8,614千円の減（△0.4%）となっています。

2 当初予算の概要

(単位:千円)

会計名	平成26年度予算額	平成25年度予算額	増減	増減率
一般会計	16,460,000	15,623,000	837,000	105.4%
公共用地取得事業特別会計	1,470	36,850	△ 35,380	4.0%
国民健康保険特別会計	4,931,500	4,861,600	69,900	101.4%
後期高齢者医療特別会計	361,600	361,400	200	100.1%
介護保険特別会計	3,217,800	2,892,800	325,000	111.2%
簡易水道事業特別会計	398,100	256,800	141,300	155.0%
下水道事業特別会計	1,271,400	1,281,800	△ 10,400	99.2%
農業集落排水事業特別会計	139,100	127,800	11,300	108.8%
計	26,780,970	25,442,050	1,338,920	105.3%

事業会計	収益	平成26年度		※	収益	平成25年度		※	増減	増減率
		収入	支出			収入	支出			
水道事業会計	収入	607,414		662,175	収入	566,247		840,234	△ 178,059	78.8%
	支出	553,618			支出	520,977				
	資本収入	14,400		55,178	資本収入	214,400		62,960	△ 7,782	87.6%
	資本支出	325,796			資本支出	548,366				
温泉事業特別会計	収入	81,935		55,178	収入	74,879		62,960	△ 7,782	87.6%
	支出	76,720			支出	74,059				
	資本収入	0		55,178	資本収入	0		62,960	△ 7,782	87.6%
	資本支出	4,000			資本支出	14,000				
計		717,353				903,194			△ 185,841	79.4%

※実質予算額＝収益の支出－減価償却費＋資本の支出

財産区特別会計

持越財産区特別会計	1,910	1,610	300	118.6%
市山財産区特別会計	550	910	△ 360	60.4%
門野原財産区特別会計	250	340	△ 90	73.5%
吉奈財産区特別会計	1,810	2,560	△ 750	70.7%
月ヶ瀬財産区特別会計	1,200	1,090	110	110.1%
田沢財産区特別会計	120	180	△ 60	66.7%
矢熊財産区特別会計	310	360	△ 50	86.1%
湯ヶ島財産区特別会計	30,800	28,730	2,070	107.2%
計	36,950	35,780	1,170	103.3%

総予算額	27,535,273	26,381,024	1,154,249	104.4%
総予算額 (湯ヶ島財産区を除く)	27,504,473	26,352,294	1,152,179	104.4%

3 一般会計予算の状況

(1) 歳入

(単位:千円・%)

年度・区分 款別	平成26年度 予算額 (A)	平成25年度 予算額 (B)	増減 (C)=(A)-(B)	前年度対比 (C)÷(B)×100
1 市 税	4,382,337	4,414,537	△ 32,200	△ 0.7
2 地 方 譲 与 税	197,000	203,000	△ 6,000	△ 3.0
3 利 子 割 交 付 金	9,100	8,500	600	7.1
4 配 当 割 交 付 金	11,400	7,000	4,400	62.9
5 株 式 譲 渡 所 得 割 金 交 付 金	14,000	1,700	12,300	723.5
6 地 方 消 費 税 交 付 金	386,000	330,000	56,000	17.0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付 金	125,000	130,000	△ 5,000	△ 3.8
8 自 動 車 取 得 税 金 交 付 金	36,000	77,000	△ 41,000	△ 53.2
9 地 方 特 例 交 付 金	11,000	10,000	1,000	10.0
10 地 方 交 付 税	5,040,000	4,650,000	390,000	8.4
11 交 通 安 全 対 策 特 別 金 交 付 金	7,500	7,000	500	7.1
12 分 担 金 及 び 負 担 金	214,383	217,838	△ 3,455	△ 1.6
13 使 用 料 及 び 手 数 料	221,275	217,835	3,440	1.6
14 国 庫 支 出 金	1,463,034	1,512,748	△ 49,714	△ 3.3
15 県 支 出 金	1,088,208	902,624	185,584	20.6
16 財 産 収 入	52,683	38,288	14,395	37.6
17 寄 附 金	103	102	1	1.0
18 繰 入 金	281,773	614,609	△ 332,836	△ 54.2
19 繰 越 金	300,000	300,000	0	—
20 諸 収 入	294,404	193,519	100,885	52.1
21 市 債	2,324,800	1,786,700	538,100	30.1
歳 入 合 計	16,460,000	15,623,000	837,000	5.4

(2) 歳 出

(単位:千円・%)

款 別	年度・区分	平成26年度	平成25年度	増減	前年度対比
		予 算 額	予 算 額		
		(A)	(B)	(C)=(A)-(B)	(C)÷(B)×100
1	議 会 費	144,368	142,891	1,477	1.0
2	総 務 費	2,263,116	1,728,937	534,179	30.9
3	民 生 費	4,381,526	4,116,171	265,355	6.4
4	衛 生 費	1,721,368	1,557,426	163,942	10.5
5	労 働 費	20,229	22,674	△ 2,445	△ 10.8
6	農 林 水 産 業 費	680,759	564,958	115,801	20.5
7	商 工 費	1,044,662	782,460	262,202	33.5
8	土 木 費	2,087,833	2,756,020	△ 668,187	△ 24.2
9	消 防 費	940,083	819,382	120,701	14.7
10	教 育 費	1,644,064	1,625,073	18,991	1.2
11	災 害 復 旧 費	30	30	0	0.0
12	公 債 費	1,480,000	1,455,347	24,653	1.7
13	諸 支 出 金	1,962	1,631	331	20.3
14	予 備 費	50,000	50,000	0	0.0
歳 出 合 計		16,460,000	15,623,000	837,000	5.4

4 一般会計予算 歳入の状況

(単位:千円・%)

財源別・款		平成26年度 予 算 額 (A)	平成25年度 予 算 額 (B)	増減 (A)-(B)	構 成 比	
					26年度	25年度
自主財源	市 税	4,382,337	4,414,537	△ 32,200	26.6	28.3
	分担金及び負担金	214,383	217,838	△ 3,455	1.3	1.4
	使用料及び手数料	221,275	217,835	3,440	1.4	1.4
	財 産 収 入	52,683	38,288	14,395	0.3	0.2
	寄 附 金	103	102	1	0.0	0.0
	繰 入 金	281,773	614,609	△ 332,836	1.7	3.9
	繰 越 金	300,000	300,000	0	1.8	1.9
	諸 収 入	294,404	193,519	100,885	1.8	1.2
	小 計	5,746,958	5,996,728	△ 249,770	34.9	38.4
依存財源	地 方 譲 与 税	197,000	203,000	△ 6,000	1.2	1.3
	利子割交付金	9,100	8,500	600	0.1	0.1
	配当割交付金	11,400	7,000	4,400	0.1	0.0
	株式譲渡所得割 交 付 金	14,000	1,700	12,300	0.1	0.0
	地方消費税交付金	386,000	330,000	56,000	2.3	2.1
	ゴルフ場利用税金 交 付 金	125,000	130,000	△ 5,000	0.8	0.8
	自動車取得税交付金	36,000	77,000	△ 41,000	0.2	0.5
	地方特例交付金	11,000	10,000	1,000	0.1	0.1
	地 方 交 付 税	5,040,000	4,650,000	390,000	30.6	29.8
	交通安全対策金 特 別 交 付 金	7,500	7,000	500	0.0	0.0
	国 庫 支 出 金	1,463,034	1,512,748	△ 49,714	8.9	9.7
	県 支 出 金	1,088,208	902,624	185,584	6.6	5.8
	市 債	2,324,800	1,786,700	538,100	14.1	11.4
小 計	10,713,042	9,626,272	1,086,770	65.1	61.6	
合 計	16,460,000	15,623,000	837,000	100.0	100.0	

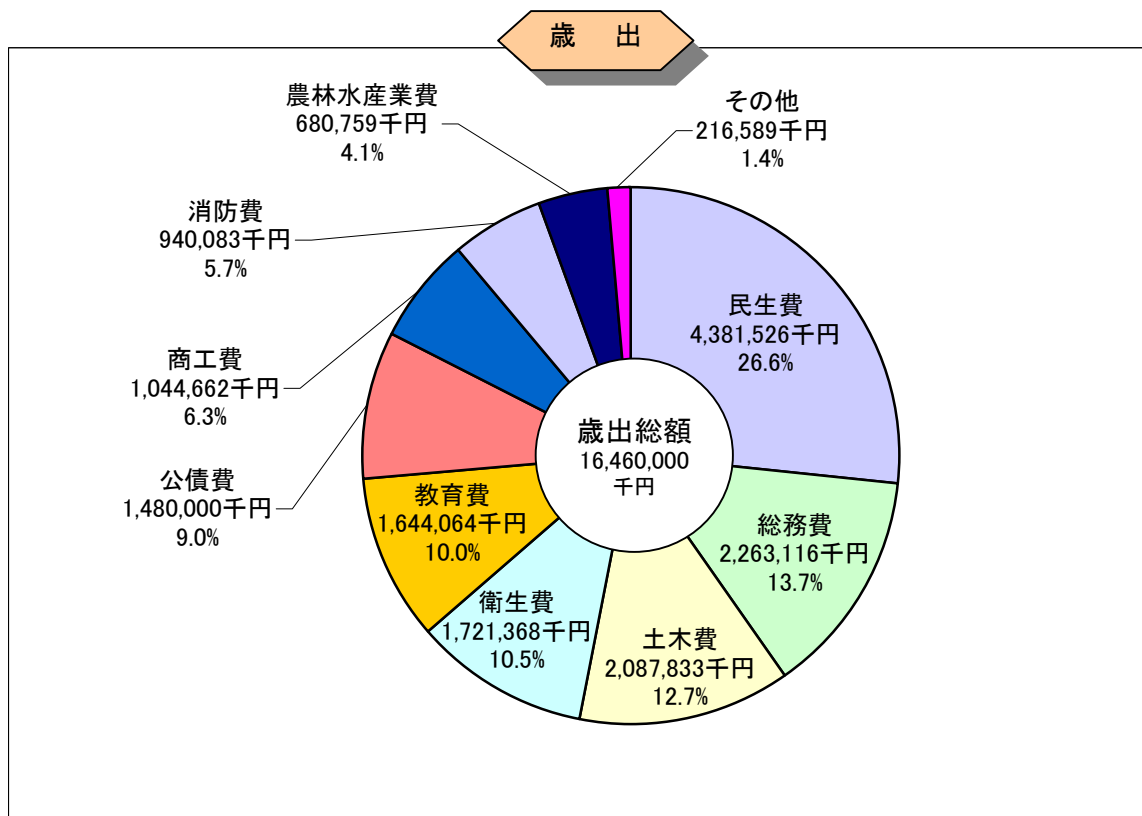
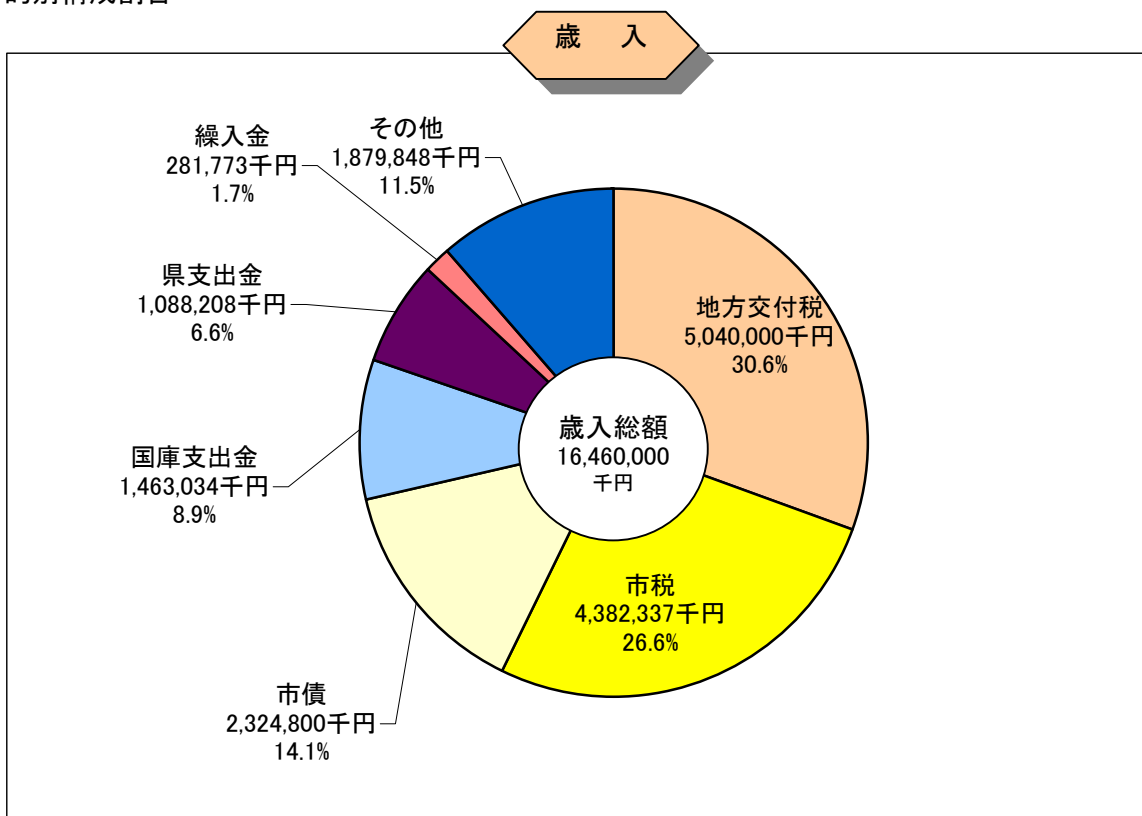
5 一般会計予算 歳出性質別状況

(単位:千円・%)

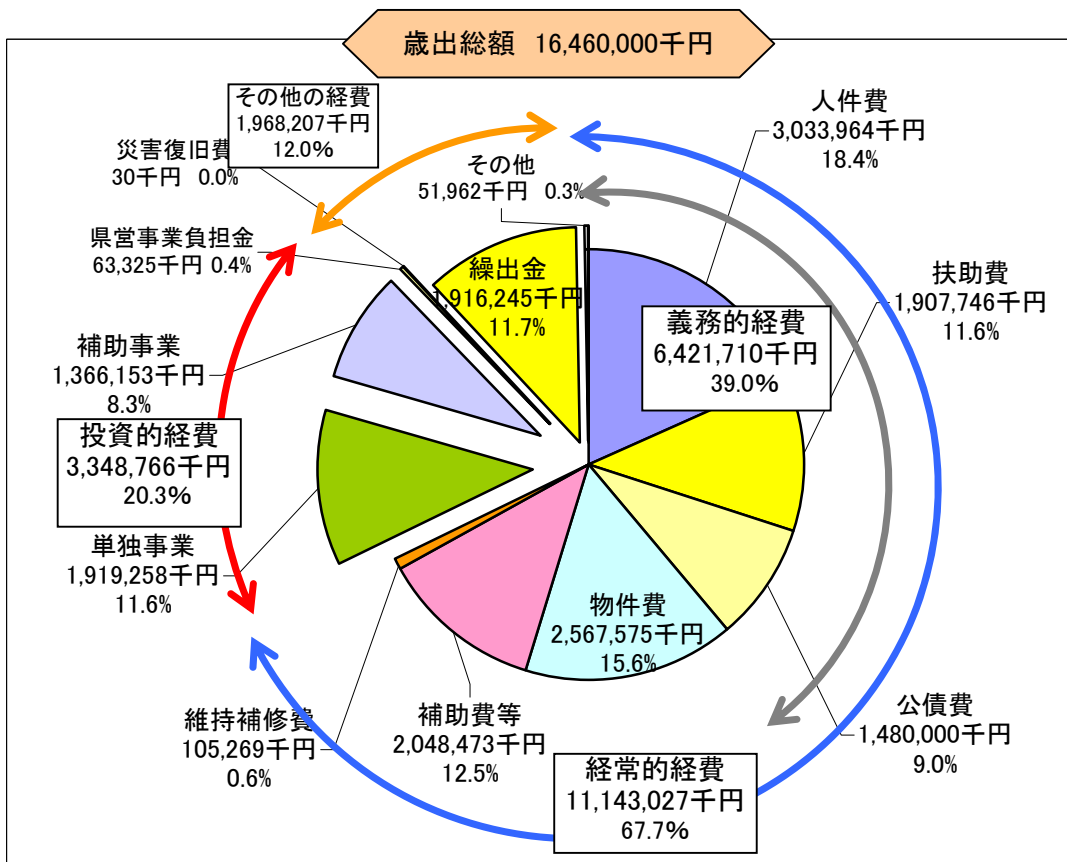
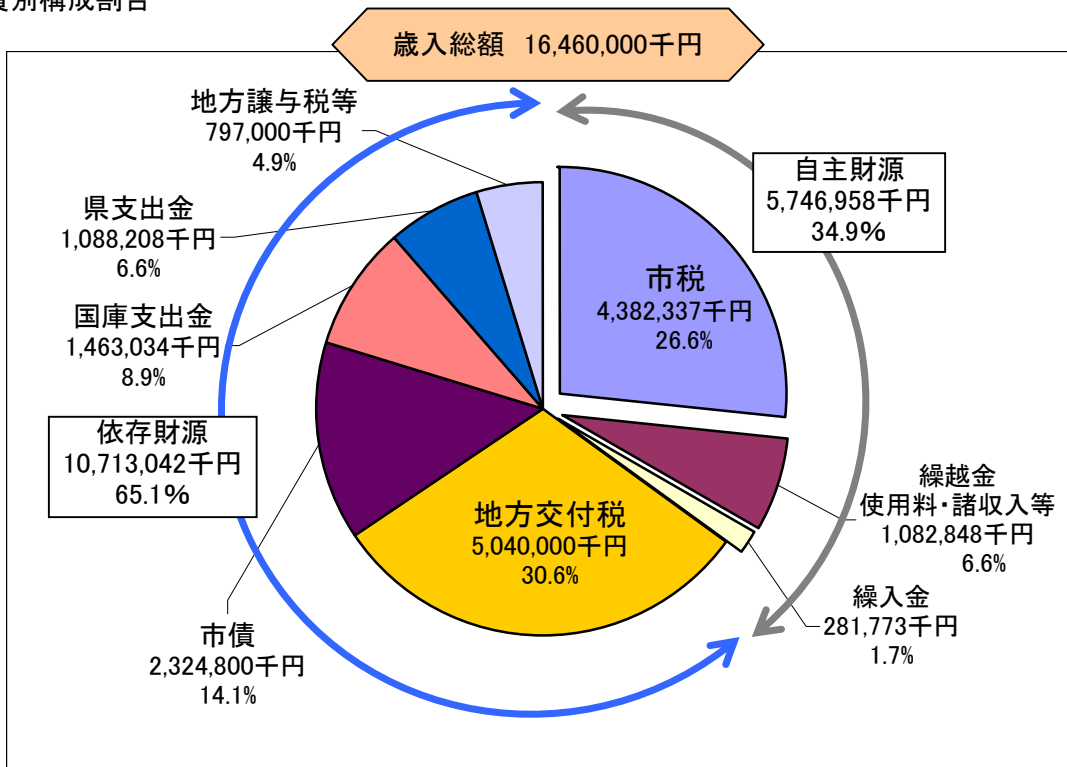
項 目		区 分	平成26年度 予 算 額 (A)	平成25年度 予 算 額 (B)	増減 (A)-(B)	構 成 比		
						26年度	25年度	
経常的経費	義務的経費	人 件 費	3,033,964	3,050,209	△ 16,245	18.4	19.5	
		扶 助 費	1,907,746	1,801,191	106,555	11.6	11.5	
		公 債 費	1,480,000	1,455,347	24,653	9.0	9.4	
		小 計	6,421,710	6,306,747	114,963	39.0	40.4	
			物 件 費	2,567,575	2,438,431	129,144	15.6	15.6
			維 持 補 修 費	105,269	99,579	5,690	0.6	0.6
			補 助 費 等	2,048,473	1,846,333	202,140	12.5	11.8
			計	11,143,027	10,691,090	451,937	67.7	68.4
投資的経費	普通建設事業	補 助 事 業	1,366,153	1,634,456	△ 268,303	8.3	10.5	
		単 独 事 業	1,919,258	1,288,218	631,040	11.6	8.3	
		県営事業負担金	63,325	32,716	30,609	0.4	0.2	
		小 計	3,348,736	2,955,390	393,346	20.3	19.0	
			災 害 復 旧 費	30	30	0	0.0	0.0
			計	3,348,766	2,955,420	393,346	20.3	19.0
その他経費	積 立 金		1,962	1,631	331	0.0	0.0	
	投 資 及 び 出 資 金		0	0	0	0.0	0.0	
	貸 付 金		0	0	0	0.0	0.0	
	繰 出 金		1,916,245	1,924,859	△ 8,614	11.7	12.3	
	計		1,918,207	1,926,490	△ 8,283	11.7	12.3	
予 備 費		50,000	50,000	0	0.3	0.3		
合 計		16,460,000	15,623,000	837,000	100.0	100.0		

6 一般会計予算構成比

(1) 目的別構成割合



(2) 性質別構成割合



7 平成26年度 当初予算主要施策

(第1次総合計画後期基本計画に基づく施策分類)

★…新規事業

(単位:千円)

1 誰もが健康で安心して暮らせるまち

高齢者や子どもをもつ親、障害のある方など、市内に住む誰もが自立し、健康で安心して暮らすことのできるまちづくりに取り組みます。

① 心も体も健康なまちづくり(健康づくり)

項目	事業費	備考
・田方救急医療協議会負担金	5,571	2市1町で構成する協議会負担金
★ ・在宅医療連携推進事業	1,201	在宅医療連携推進協議会の開催、先進地視察研修、市民への啓発事業他
・予防接種委託料	58,226	日本脳炎ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン、高齢者インフルエンザ等
・歯科健診委託料	1,964	妊婦やその夫、20歳の成人式において健診を実施するほか、8520コンクール審査等
・妊婦健診委託料	12,672	年14回、対象160人(見込)
・電話健康医療相談サービス	4,860	電話による24時間健康医療サービス(医師、看護師による健康・医療の相談他)
・健診・検診委託料	33,314	一般、各種がん、婦人科、骨密度、前立腺、子宮頸がん、乳がん等

② 地域で支える福祉のまちづくり(地域福祉)

項目	事業費	備考
・社会福祉協議会補助	40,870	老人クラブ連合会、身体障害者福祉会等団体補助、チャイルドシート購入費補助事業等を含む
・中伊豆交流センター管理事業	15,621	中伊豆交流センター施設管理業務
・城山活動支援センター管理事業	1,648	城山活動支援センター管理業務
・天城保健福祉センター管理事業	8,286	天城保健福祉センター管理業務
・中伊豆保健福祉センター管理事業	19,013	中伊豆保健福祉センター管理業務

③ 高齢者が安心して暮らせるまちづくり(高齢者福祉)

項目	事業費	備考
・敬老会事業	4,883	100歳等該当者への記念品、自治会主催敬老会への補助等
・在宅高齢者タクシー等利用助成	21,306	80歳以上の方に対し、タクシー、バス共通利用券を交付(12,000円/1人)
・老人クラブ運営費補助金	2,938	市内老人クラブ(51団体)に対する運営費補助
・老人保護措置費	58,957	高齢者虐待の一時保護等
・高齢者福祉計画策定委託料	3,024	福祉・介護サービス・日常生活全般における満足度・サービス認知・要望等の調査を実施し高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画等に反映する
・老人憩いの家管理事業	8,319	老人憩いの家の管理
・高齢者割引乗車証購入助成事業	3,780	高齢者パスポート(いきいきパス) 70歳以上の高齢者に対する購入助成
・シルバー人材センター運営費補助	15,445	高齢者に働く場所の提供、地域社会の活性化に貢献

④ 障害者が充実して暮らせるまちづくり(障害者福祉)		
項目	事業費	備考
・食の自立支援事業委託料	540	心身の障害により、買い物や調理等が困難な障害者に対し、食事を配達することにより在宅生活の継続を支援する。
・田方ゆめワーク送迎委託	4,046	施設利用者送迎委託 沼津市と2市で実施
・駿豆学園管理組合負担金	5,213	9市町による管理組合。施設入所支援と生活介護事業を実施
・重度心身障害者タクシー等利用助成金(市単)	5,460	身障1・2級、療育A・B、精神1・2級の障害者手帳所持者に対し、タクシー等の料金助成を行うことにより、障害者の福祉の増進と社会参加の促進を図る。(12,000円/1人)
・精神障害者医療扶助(市単)	3,865	精神障害者の入院医療費について高額医療費や付加給付などを控除した額の1/3を助成
・重度心身障害者医療費助成	69,600	身障1・2級、療育A、特児1級、身障内部障害3級、精神1級の障害者手帳所持者に医療費の自己負担額のうち保険診療分について助成
・障害福祉サービス	489,000	障害福祉サービス費(介護給付費・訓練等給付費等)の支給
★ ・障害者児ライフサポート事業	760	障害児デイサービス、軽・中等度補聴器購入助成
⑤ 子育てしやすいまちづくり(次世代育成)		
項目	事業費	備考
・子ども医療費助成事業	76,099	通院・入院：中学校3年生までを対象(3,400人見込)
★ ・子ども・子育て支援事業計画策定業務	3,132	5年間の計画期間における幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援についての需給計画
・放課後児童クラブ運営事業	34,204	市内6ヶ所で運営
★ ・子育て世帯臨時特例給付金給付事業	37,500	4月の消費増税に伴う家計負担の軽減策として児童1人につき1万円を支給
・児童扶養手当給付	94,200	父母が離婚するなどして父、又は母の一方からしか養育を受けられない一人親家庭などの児童のため支給
・児童手当給付事業	417,600	中学3年生までの子どもを持つ親に対し、3歳未満児：15,000円/月、小学校終了前～中学生：10,000円/月を支給
・子育て支援センター委託料	14,840	未就学児までのこどもに対する子育て支援の拠点 修善寺保育園、あゆのさと
・私立保育園運営費補助	69,430	修善寺保育園
・私立こども園運営費補助	150,986	こども園あゆのさと保育園分運営費負担(102,625) 幼稚園分運営費負担(48,361)
・病児病後児保育事業	6,361	満6ヶ月以上乳幼児～小学校3年生までの病児・病後児を平日一時保育として受け入れ
・出産準備手当の支給	6,400	1人につき40,000円支給(妊婦健診の交通費等)
・小中学生の通学費助成	72,184	小中学生の保護者の負担軽減のため、通学定期代を全額助成 小学生(27,104)、中学生(45,080)
★ ・高校生の通学費助成	19,500	保護者の負担軽減と高校生のバス利用促進を目的に通学費を助成

⑥ その他		
項目	事業費	備考
★ ・臨時福祉給付金給付事業	130,300	4月の消費増税に伴う家計負担の軽減策として低所得者などに1人10,000円を支給
・国民健康保険事業費	458,262	国民健康保険特別会計繰出金
・高齢者医療費	455,191	後期高齢者医療特別会計繰出金(87,874)、県広域連合負担金(367,317)
・介護保険費	479,368	介護保険特別会計繰出金(472,636)、サービス事業(6,331)
・生活保護費	347,837	生活保護扶助費(347,837)

2 魅力と活力を創造するまち

地域の基幹産業となっている観光や農林水産業の魅力と活力を高めるほか、新産業を育成し、さらに産業間の連携を深め、産業振興に取り組みます。

① 癒しをテーマとした観光交流の振興(観光交流産業)

項目	事業費	備考
・観光施設整備事業	295,518	恋人岬ボードウォーク改修工事(233,600)、修善寺温泉遊歩道整備工事(48,500)等
・グリーンツーリズム推進事業	1,367	都市住民が、伊豆市の自然文化を体験できるメニューの開発や受け入れ態勢の充実を図る
・観光振興事業の推進	87,085	大学連携観光活性化委託料[大学連携観光振興インターンシップ事業](900)、観光協会補助金(50,476)、伊豆魅力(三カ)プロジェクト補助金(3,000)、サイクルメッカ伊豆推進協議会負担金(11,400)等
・健康づくりの郷事業	2,266	健康づくり実践プログラムによる人材育成事業、健康づくり旅行商品の企画・実施
・ジオパーク推進事業	1,128	ジオパーク普及活動事業
・海外プロモーション	2,907	静岡県・広域連携による旅行博出展ノロセーション活動(シンガポール・台湾)
・修善寺駅観光案内所運営事業	14,877	H26年夏に完成予定の新修善寺駅に設置する観光案内所の管理運営

② 特産品づくりと地産地消の振興(農林水産業)

項目	事業費	備考
・収穫祭事業	5,064	地産地消を目的とし、地場産品・郷土料理・農機具などの販売・展示のイベントを開催
・椎茸生産奨励事業補助金	14,000	椎茸組合員等を対象に購入実績(10,000個以上)に基づき、種菌1個につき1円を補助
・食肉加工センター管理運営事業	25,589	臨時職員賃金、加工用原材料料費等

③ 地域に根ざした商工業の振興(商工業)

項目	事業費	備考
・商工会補助金	9,540	伊豆市商工会運営費補助金
・地域経済対策(商工支援)	13,750	商工会地域振興事業補助金(4,250) 商品券(いづっち商品券)発行事業補助(9,500)
・ " (中小企業事業支援)	6,210	短期経営改善資金利子補給(500)、小口資金利子補給(2,060)、信用保証協会負担金(2,950)、販路拡大支援事業補助金(700)

・住宅リフォーム事業補助金	5,000	市内施工業者が行うリフォーム工事に対し補助(上限10万円)
・企業立地事業費補助金	20,200	市内立地企業に対し補助
★ ・創業者支援補助金	1,094	市内で創業した場合、家賃の一部を補助
④ その他		
項目	事業費	備考
・有害鳥獣捕獲事業	26,974	有害鳥獣捕獲報償(7,575)、有害鳥獣等被害防止対策事業補助金(7,200)、鳥獣被害防止対策協議会補助金(5,000)等
3 美しい環境に囲まれたまち		
市民や来訪者にとって重要な資源となっている地域環境を、安全で美しい環境として維持・充実していくまちづくりに取り組みます。		
① 適切に維持管理された緑の環境づくり(自然環境)		
項目	事業費	備考
・松くい虫等防除事業	8,820	松くい虫予防剤地上散布、被害木伐倒処理等
・森林整備事業補助金	15,170	鳥獣害防止施設、人工造林、利用間伐等
・市有林整備委託料	64,740	森林整備加速化・林業再生事業(国庫補助)として市有林の間伐を実施。また、森林環境保全直接支援事業(国庫補助)としてクヌギ・ナラ等の維持管理を実施する。
・花いっぱい事業	5,119	花づくりの奨励、公共花壇の管理活動 浜名湖花博2014への花壇の出展及びステージイベント等
② 美しく負荷の少ない環境づくり(環境衛生・新エネルギー)		
項目	事業費	備考
・広域処理施設整備事業負担金	3,288	伊豆の国市との広域ごみ処理施設建設に係る負担金
・環境美化事業	18,743	不法投棄物の回収・処理に臨時職員を雇用(9,125)、投棄ゴミ収集撤去業務委託料(2,490)
・住宅用太陽光発電システム設置費補助金	6,500	1基につき上限10万円補助
・環境基本計画作成業務委託料	3,670	H25年度からの継続
・資源ごみ回収活動報償金	2,900	資源ごみを資源回収業者に売却等をした団体に交付(5円/kg)
③ 安全で清潔な水の流れる環境づくり(上水道・下水道)		
項目	事業費	備考
・合併処理浄化槽設置費補助金	18,672	新たに合併処理浄化槽を設置又は既存の単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に切替え設置する者に対し補助
・新し尿処理施設建設事業	625,280	老朽化した柏久保及び土肥衛生プラントを統合し新し尿処理施設を建設(26年度までの合併特例事業)
・水道事業会計繰出金	4,400	上水道事業会計繰出金
・簡易水道事業特別会計繰出金	51,819	簡易水道事業特別会計繰出金
・農業集落排水事業特別会計繰出金	105,273	農業集落排水事業特別会計繰出金

・下水道特別会計繰出金	735,981	下水道特別会計繰出金
④ 美しい住環境づくり(宅地環境・景観)		
項目	事業費	備考
・市営住宅改修・維持補修工事	20,536	立野団地及び椿団地外壁塗装工事、土肥団地維持補修工事等
4 豊かな心を育むまち		
地域を担う市民一人ひとりが、思いやりと想像力にあふれた豊かな人材となるようなまちづくりに取り組みます。		
① 地域の明日を担う人材育成のまちづくり(人づくり)		
項目	事業費	備考
・人づくり塾運営事業	500	伊豆未来塾運営支援
・若者交流支援事業	7,409	若者交流施設「gizu」運営委託ほか
・子ども会育成連合会補助金	1,100	子ども会育成者及び子ども達の地域社会との結びつきや健全育成を図る
② 誰もが学びやすいまちづくり(生涯学習)		
項目	事業費	備考
・生涯学習推進地区補助金	1,560	生涯学習の推進と活力ある地域づくりを目的 78地区
・市文化協会補助金	702	文化活動を通じて地域力を高め豊かな心を育む
③ 豊かな人間性を育む教育のまちづくり(学校教育)		
項目	事業費	備考
・外国語指導助手業務委託	29,160	外国人講師派遣委託(6人)
★ ・天城小学校体育館天井撤去工事	15,174	体育館天井撤去管理業務委託(162) 体育館天井撤去工事(15,012)
★ ・土肥中学校体育館天井撤去工事	30,753	体育館天井撤去管理業務委託(189) 体育館天井撤去工事(30,564)
・児童生徒用PC借上料	27,217	小学校児童・教師用(19,595)、中学校生徒・教師用(7,622)
・学校再編事業	16,530	天城小駐車場整備工事(9,586)、バス待合所設置工事(1,914)、中学校再編基本構想策定業務委託(3,240)
④ 歴史・文化を継承するまちづくり(歴史・文化)		
項目	事業費	備考
・にぎわいづくり事業補助金	2,315	地域文化を活用した魅力ある地域づくりを図ることを目的とした賑わい創出事業に対する補助
・伊豆文学まつり事業	2,211	多くの文人墨客に愛された伊豆市の魅力を広く情報発信し、文学を通じた交流人口の増加を図る
⑤ 誰もが楽しめるスポーツのまちづくり(スポーツ・レクリエーション)		
項目	事業費	備考
★ ・修善寺グラウンド大規模改修工事	147,130	敷地造成、給・排水施設、外周ネット・フェンス設置等
・市体育協会補助金	1,500	市の体育・スポーツの振興と健康増進及びスポーツを通じたまちづくり

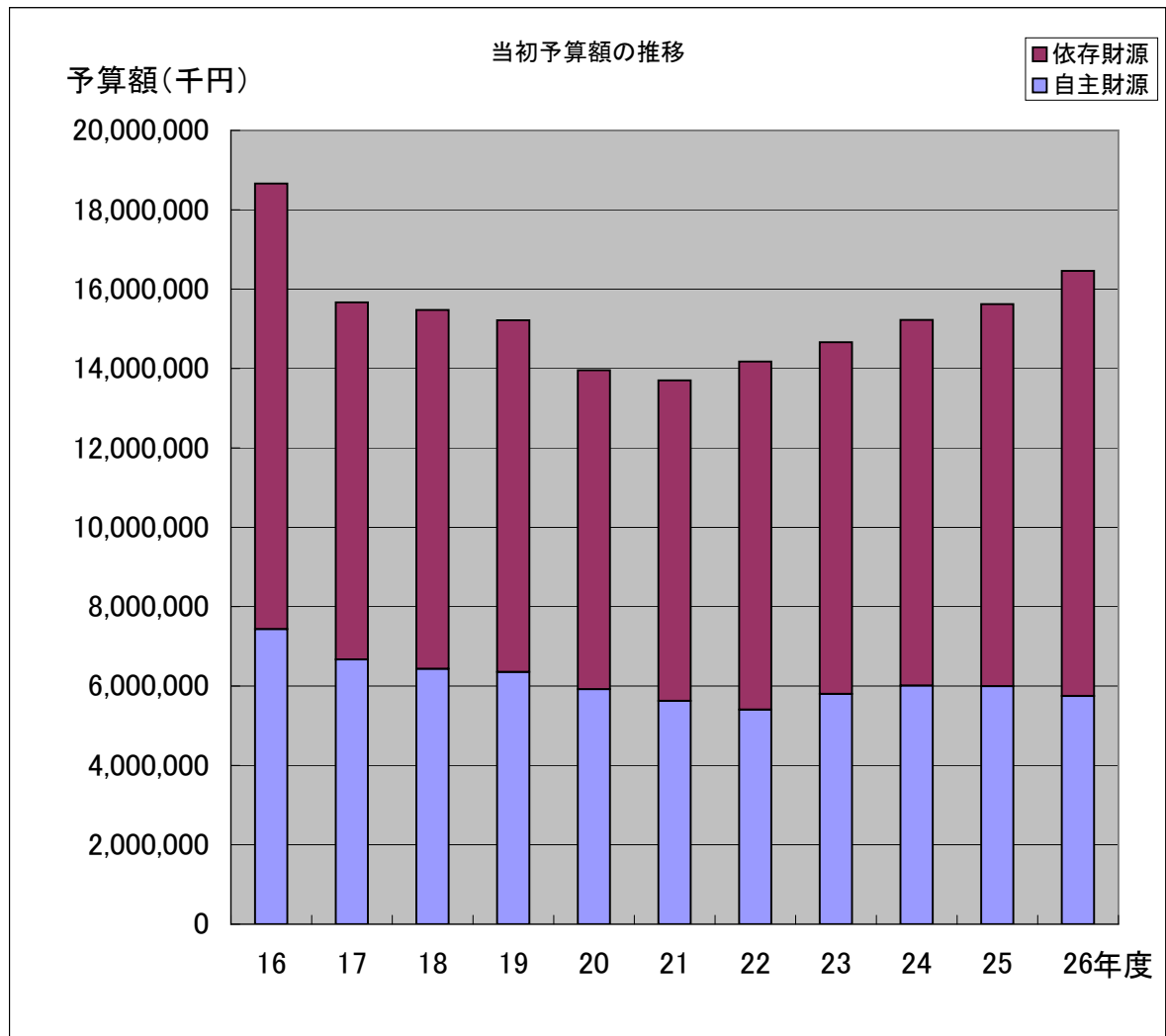
⑥ 身近な国際交流のまちづくり(国際交流)		
項目	事業費	備考
・市交流協会補助金	2,484	海外姉妹都市及び国内姉妹都市との交流促進
5 安全・快適に暮らせるまち		
市民生活の基礎となる交通機能の整備、暮らしに役立つ情報ネットワークの整備を進めます。また、災害や犯罪の被害が少ない街づくりに取り組みます。		
① 便利で快適な交通基盤づくり(道路・公共交通)		
項目	事業費	備考
・環駿河湾観光交流活性化事業負担金	4,000	フェリー料金(旅客・車)を割引
・バス路線維持事業補助金	49,100	16路線(自主運行バス)
・長寿命化橋梁修繕工事	31,000	測量設計委託(9橋梁・14,000)、工事(12橋梁・17,000)
★ ・市道道芦原馬場線改良工事	20,000	測量設計委託(10,000)、用地購入(10,000)
★ ・市道南温泉場線改良工事	30,000	道路改良 L=200m、W=6.5m
・舗装修繕工事	31,000	舗装修繕工事(3路線)
・大平柿木本柿木線改良工事	38,000	道路改良(取付工・旧橋撤去)
・市道横瀬大平線改良工事	31,000	道路改良(側溝工・塗装工) L=120m、W=12m
★ ・市道越路橋線改良工事	15,000	測量設計(3,000)、用地購入(7,000)、物件移転補償(5,000)
★ ・市道越路嵐山線改良工事	24,500	測量設計・用地調査 L=130m、W=9m
・県単港湾改良事業負担金 (港湾海岸環境整備)	19,400	フェリーターミナル付近遊歩道整備
② 暮らしに役立つ情報ネットワークづくり(高度情報社会)		
項目	事業費	備考
・無線システム普及支援事業等補助金	10,000	共聴施設のデジタル化改修工事に対する補助
★ ・光ファイバ網整備補助事業	521,350	光ファイバ網整備補助金(H26~28) H26年度は中伊豆・青羽根局を整備
★ ・WebGIS地形図情報更新	28,296	WebGISで使用する都市計画図情報の更新
③ 利便性の高い市街地づくり(市街地)		
項目	事業費	備考
★ ・土地利用基本構想策定委託	20,000	土地利用基本構想策定委託
・公園管理事業	35,000	横瀬公園用地取得
・修善寺駅周辺整備事業	340,507	駅広場工事(82,979)、新町線改良工事(25,000)、猫坂改良工事(45,000)、物件移転補償(53,000)等

④ 災害に強いまちづくり(防災)		
項目	事業費	備考
・消防設備管理事業	20,281	消防用器具購入費(発電機・消火栓ホース等)
・行政無線デジタル化	40,920	デジタル移動無線工事(16,377)、デジタル移動無線備品購入費(24,543)
・治山事業	18,300	県単治山補助加殿袖ノ木沢工事(10,500)、県単治山補助大平柿木西海道山工事(7,800)
・急傾斜地区崩壊対策指定促進事業	36,500	県指定促進事業 原・大平柿木助惣・小立野・林金・行田山・市山地区
・急傾斜地崩壊対策事業(工事費)	22,500	本立野一町急傾斜地崩壊対策工事(県費補助事業)
・急傾斜地崩壊対策事業(県営工事負担金)	14,255	金山・青羽根岩下・竹原・上船原浜井場・牧之郷アラク・上船原楮場地区に対する県施工工事負担金
⑤ 安全に暮らせるまちづくり(消防救急・交通安全・防犯・消費生活)		
項目	事業費	備考
★ ・小下田地区ヘリポート整備事業	10,000	用地測量委託(6,000)、用地購入費(4,000)
★ ・津波避難塔設置工事	168,000	八木沢地区 測量委託料(3,000)、設計・施工監理委託料(15,000)、設置工事(145,000)、用地購入(5,000)
・田方地区消防組合負担金	545,156	田方地区消防組合負担金
・田方地区防災・危機管理対策事業負担金	3,051	伊豆の国市、函南町と共同で防災危機管理専門員を採用 伊豆市の負担金分
・交通安全施設整備	2,800	カーブミラー設置、街路灯修繕等
・防犯灯設置整備	840	防犯灯30基を設置
⑥ その他		
項目	事業費	備考
・定住促進事業補助金	27,690	夫婦いずれかが満40歳以下の若者世帯で、新たに住宅を取得した者に上限100万円を補助
6 地域が主体となるまち		
まちづくりを進めるために、さまざまな機会を通じて、市民が主体となるまちづくりを展開します。また、これまで以上に自主性を高め、効果的な行財政運営を進めていきます。		
① 市民主体のまちづくり(市民参加・コミュニティ)		
項目	事業費	備考
・ふるさとづくり補助金	1,200	地域の活性化、コミュニティ育成
★ ・地域づくり交付金	10,000	地域づくり協議会が実施する事業の支援として、地域づくり交付金を交付
・自治会活動支援交付金	7,680	行政連絡組織に対し、地域活動補助として交付 25年度より環境美化費を含めて交付
・ラジオ広報事業(コミュニティFM)	10,829	25年4月開局のコミュニティFMの番組料 行政情報・防災情報発信に係る広告料

8 会計別 市債残高見込み

借入金残高の見込み					
(単位:千円)					
会計別	24年度末	25年度末	26年度中増減見込		26年度末
	現在高	現在高 見込額	起債見込額	元金償還 見込額	現在高 見込額
一般会計	13,829,480	15,130,653	2,324,800	1,290,000	16,165,453
下水道事業	6,386,243	6,043,769	117,500	434,391	5,726,878
農業集落排水事業	548,348	500,235	0	50,135	450,100
簡易水道事業	283,820	412,564	253,400	5,005	660,959
水道事業	1,840,043	1,935,237	0	115,840	1,819,397
合計	22,887,934	24,022,458	2,695,700	1,895,371	24,822,787

9 一般会計当初予算の推移



年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
自主財源	7,435,760	6,669,050	6,436,038	6,353,274	5,921,114	5,623,595	5,404,576	5,799,968	6,009,984	5,996,728	5,746,958
依存財源	11,224,240	8,996,950	9,040,962	8,863,726	8,034,886	8,076,405	8,771,424	8,862,032	9,213,016	9,626,272	10,713,042
計	18,660,000	15,666,000	15,477,000	15,217,000	13,956,000	13,700,000	14,176,000	14,662,000	15,223,000	15,623,000	16,460,000